

# 平和憲法をもつ私たち日本国民が果たすべき 人道支援の現場をレポート

4月3日  
発売

## 著者略歴

猫塚 義夫 (ねこづか・よしお)

医師。札幌生まれ。

1973年に札幌医科大学卒業後、北海道勤労者医療協会に入職。以後、米国留学を含め脊椎外科と膝関節外科を中心とする整形外科医として診療と臨床研究を進めてきた。同時に学生時代から抱いてきた社会進歩への志を実践した。障害者へのボランティア活動に始まり、「医療9条の会・北海道」幹事長(現、共同代表)となりつつ、2010年に「北海道パレスチナ医療奉仕団」を立ち上げ、現在に至る。

著書に『平和に生きる権利は国境を超える パレスチナとアフガニスタンにかかわって』(清末愛砂と共著、あけび書房、2023年)。



## 目次

- 序章 2023年10月7日からのガザ侵攻の現状  
第1章 役職定年医師がパレスチナ支援活動で見た現実 - 2019年  
第2章 日本人医師のパレスチナ・ガザ日誌 - 2022年  
第3章 医師のタリバン政権下アフガン紀行 - 2023年

## 「はじめに」(抜粋)

2023年10月7日、パレスチナ・ガザでイスラム組織「ハマース」によるイスラエルへの越境攻撃を「口実」にしたイスラエルによるガザへの軍事攻撃は、深刻さの一途をたどっています。

本書は、「北海道パレスチナ医療奉仕団」(<https://hms4p.com/>)の活動として、パレスチナでの現地支援活動を概括しつつ、その目的や実際の活動について書かれたものです。その基軸は、日本国憲法の理念を貫く前文に記載されている「平和的生存権」です。

同時に、難民支援活動・人間の尊厳を守ることを共通項として、2023年2月にアフガニスタンでの視察と診療活動での経験を報告するものです。



# 医師が診た パレスチナとアフガニスタン

## 平和的生存権の理念と実践

猫塚 義夫



### 推薦

香山リカさん  
(精神科医)

人間の命と尊厳を守るため、  
どんな困難も乗り越えて駆けつけ  
医療奉仕を行う猫塚医師。  
医療の原点がここにある、と  
何度も胸が熱くなった。



定価 2200円 (本体2000円+税10%) あけび書房

定価2200円(本体価格2000円+税)

46判並製 オールカラー 236頁

ISBN978-4-87154-257-9 c3036 ¥2000E

あけび書房

TEL: 03-5888-4142

FAX: 03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103

<https://akebishobo.com/> Mail: info@akebishobo.com



ご記入の上、最寄りの書店あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書	書店印・取扱先	医師が診たパレスチナとアフガニスタン		注文数
	団体名			冊
	送り先	〒( )-( )	氏名	
	その他備考		電話番号	

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書・日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448